

原発・放射能 出前授業

～原発・放射能を考える集い～

授業内容:

「これからのために知っておきたい原発・放射能の話」

東日本大震災とともに起こった「福島第1原発」事故によって、ふだん何気なく使っていた電気が大きな社会問題になっています。発電のこと、原発のこと、放射能のこと、計画停電のことなど、自分たちの生活に欠かすことのできないものですが、改めて考えるとよくわからないでいたことがたくさんあることに気づかされました。

原発・放射能のことについて関心がある方は、ちょっと話を聞いてみませんか。

参加費は無料です。

と き : 2012年9月8日(土) 午後2時から

と ころ : せたな町立北檜山小学校

講 師 : 川原茂雄氏 (札幌琴似工業高等学校教諭)

【講師紹介】



現役高校教師。1957年、長沼町生まれ。1980年、北海道の高校社会科教師となる。その年に赴任した高校のある道北の下川町で、高レベル放射性廃棄物問題が起きたことから、原発と放射能のことに関心を持つ。以来、高校での授業で、原発と放射能のことを教えるようになるが、ここ十数年は授業で扱うことがなくなっていた。2011年3月11日の出来事をきっかけに、再び授業で原発と放射能のことを教え始め、5月からは市民に向けての「原発出前授業」を開始した。土日と平日の夜を中心に実施している出前授業は、原発と放射能のことを、「わかりやすく、おもしろく授業する」というのが好評で、全道各地からの注文が殺到。この1年間でその回数は120回を超えた。

「原発・放射能を考える集い」賛同団体

せたな9条の会
風の町未来'S
道退教檜山支部北部部会
檜山教職員組合

「原発・放射能を考える集い」
実行委員会
せたな町北檜山区豊岡
浜口 喜久雄
TEL.0137-84-4845

